

相談支援連携部会の報告 (平成30年7月～平成30年10月)

1 開催日

① コア会議

第4回	7月4日	6月全体会の振り返り 計画相談の進捗管理方法 10月・12月全体会の準備
第5回	9月5日	10月全体会の準備（全体進行とグループワークの詳細を検討） 12月全体会の準備（講師への依頼内容の整理）

② 全体会

第3回	10月19日	医療機関とのより良い連携に向けて
-----	--------	------------------

2 全体会の内容

今年度の報酬改定により、入院時情報連携加算等が加わったことを受けて、医療機関との交流の場を設けました。当初は春日井市民病院だけを招く予定だったのですが、話が発展し、市内外の医療機関(一般病院)にも参加していただくことになりました。

交流会当日は大変盛り上がりしました。話し合いを通じて、主に3つの課題が分かりました。①計画相談の仕組みが医療機関にまだまだ伝わっていない。②制度が浸透していないため、当事者(患者)が計画相談を利用しているかどうか分からず、情報共有に支障が生じている。③急性期病院と相談支援事業所では「時間の流れ」が全く違う(急性期病院では入院して3日目までに課題整理をして、7日目には支援方針を決めて、10日過ぎには退院)。

非常に良い交流会だったので、今後も定期的を開催をしたいと思っています。また、医療機関との連携を取りやすくするために、入院情報提供書の修正も行っていく予定です。

3 その他

前回の報告で、本人等が事業所を選定しやすくするために、「相談支援事業所ガイドブック」を作成することをお伝えしました。事業所の協力を得て、完成間近になっています。計画相談の制度はわかりづらい部分が多いので、より多くの方に適切に情報が伝わるように検討しています。